

福岡銀行が第4回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」にて「銅賞」を受賞

2023年2・3月号の
記事はこちら



福岡銀行では、2023年2月、環境省が主催する第4回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン※」（以下、本件）の間接金融部門において、「銅賞」を受賞しました。

福岡銀行が受賞した「間接金融部門」は、金融面や非金融面の取り組みを通じて、ESG要素を踏まえたお客様の価値向上や産業の競争力強化、地域活性化にポジティブな影響を創出することを表彰するものです。

本件の受賞にあたっては、「地元九州大学や自行グループ会社との連携によって独自のSDGs評価モデル（Sustainable Scale Index＝以下、SSI）を開発し、取引先の行動変容を促すとともに自行の事業機会を追求する姿勢や今後、地域課題を踏まえた銀行としてのインパクト戦略の全体像が示されるとともに、さらなる取引先へのエンゲージメントの成果を出すことへの期待」などを環境省から評価して頂いた形となります。



オンライン表彰式の様子（行の中心、上段2段目 福岡銀行平田常務執行役員）

「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」
環境省においてESG金融の普及・拡大に向けて創設企業などのビジネスモデルを持続可能なものへと移行することを支え、環境・社会・経済に対してインパクトを与える取組やサステナブルファイナンスの拡大を促進する投資家、金融機関、金融サービス事業者及びそれら資金を活用する資金調達者について、その総合的に優れた組織や先進的な取組、他の模範となるような取組などを表彰

・広く社会で共有することにより、ESG金融の更なる普及・拡大とその質の向上につなげることを目的とするもの。

（※ESGとは、環境（E: Environment）、社会（S: Social）、ガバナンス（G: Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉）

FFGでは、2020年8月、「地域経済発展への貢献」と「FFG企業価値の向上」の好循環サイクルを創出し、持続可能な地域社会の実現に貢献すること」をサステナビリティ方針として制定しました。2021年には具体的な取り組みを進めるにあたり、10月にサステナブルファイナンス目標を設定し、同11月にはSDGs/ESGの対話・可視化を目的としたSSIを導入するなど、お客様の社会課題解決・中長期的な成長をサポートしております。

具体的なステップとして、SSIを活用した相互理解や対話（エンゲージメント）を深める中で、優先課題の解決に向けた多様なソリューションをご提案し、「新たなビジネス機会の創出」や「社会へのインパクト提供」につながられるよう尽力していきます。

今後もFFGは、グループ一体となって、「あなたのいちばんに。」をスローガンに、お客様のサステナビリティ経営の実現に向けた取り組みを積極的に支援してまいります。



表彰状を掲げる福岡銀行平田常務執行役員



「Sustainable Scale Index」の導入ならびに普及に向けた取り組み

地域企業との対話機会を増やし、SDGs/ESGの切り口から、幅広いテーマを取り上げることで、地域企業の持続成長に向けた支援につなげていきます。

SDGs/ESG活動の確認

SDGs/ESGスコアリングモデルサービス 「Sustainable Scale Index」

- 約200の評価項目に回答することで、自社のSDGs・ESGへの取組みを指標化・可視化
- 業種別に評価されるため、業界平均と自社の数値を比較することで、立ち位置を把握
- 上場・非上場を問わないスコアリングモデルを構築し、多くのお客さまに活用いただける指標
- 九州大学と協業による独自の評価システムの構築

SDGs/ESGへの理解

評価結果による銀行との対話
(エンゲージメント)

多様な
ソリューション提案

優先課題の特定・対応策検討

✓ファイナンス

目標設定・経営計画への導入

✓ビジネスマッチング
✓コンサルティング

社会への
インパクト提供

新たなビジネス
機会の創出